

中央社保協ニュース

13-18号 4月17日発行・中央社会保障推進協議会(TEL 03-5808-5344)

ヒューマンチェーン実行委 「日本医師会と懇談」

4月24日に開催される「輝け！いのち4・24ヒューマンチェーン 国会大包囲」行動(以下、ヒューマンチェーン行動)への賛同を求めて、呼びかけ人の一人である本田宏済生会栗橋病院院長補佐と集会実行委員会は4月11日、日本医師会の今村定臣常任理事と懇談しました。

実行委員会から保団連の住江憲勇会長、日本医労連の山田真巳子委員長、中野千賀子書記長、全日本民医連の山田智副会長、日本医療福祉生協連の中島あき子会
員支援部部长、中央社保協の前澤淑子事務局次長らが参加しました。

冒頭に本田宏氏から、「いつでも、どこでも、誰でも必要
なときに、安全・安心の医療・介護」を
求めて今回のヒュー
マンチェーン行動の
取り組みとなったこ
とを紹介。「ぜひ日

本医師会のお力添え
をお願いしたい」と
訴えました。

続けて実行委員会
参加団体からの発言
が続きました。民医
連の山田副会長から、
介護保険制度の「予
防給付の見直し」に
よって、要支援者に
どのような影響が予
測できるか、ケアマ
ネージャーを対象に
事例調査した914事例
をもとに紹介。調査
では訪問介護
や通所介護に
よって、高齢
者のひとり暮
らし、家族介
護が支えられ
ていることが
明らかになっ
た。医療・介
護総合法案に
とって、訪問
介護や通所介
護が介護保険
の予防給付か
ら外されるこ
とで、在宅の
生活が困難に
なることを指
摘しました。
医療福祉生協
連の中島部長

からも訪問
介護や通所
介護が市町
村事業にな
らば、サー
ビス水準が自治体ご
とに偏りがでる可能
性を指摘しました。
日本医労連の山田
委員長は、医労連が
行った介護施設夜勤
実態調査から、24時
間体制で従事してい
る介護労働者の実態
と待遇改善の必要性
を訴えました。

4・24ヒューマンチェーン参加呼びかけ署名行動

「4・24ヒューマンチェーン」実行委員会は4月24日、巣鴨地蔵通り商店街(JR山手線巣鴨駅)で宣伝行動を実施。40名が参加してヒューマンチェーンへの参加と医療・介護改善署名を訴えました。消費税増税への怒りとともに、医療・介護改善への声が寄せられました。約1時間で署名240筆が集まりました。

中央社保協前沢事務
局長からは、介護
保険の要支援サービ
スが地域支援事業に
移行されることで、
昨年末の全国の自治
体緊急調査で「可能
」と答えたのは17%
しかないことを報告
しました。
住江保団連会長は、
消費税増税によって
患者さんから「生活
ができない」「受診
できない」との叫び

に近い声があがって
いることを指摘。医
療・介護総合法案が
短期間の審議で成立
させられようとして
いる中で、医療・福
祉従事者や患者さん
が共同して声をあげ
ることが重要だと、
ヒューマンチェーン
行動を行う意義を強
調しました。

今村常任理事は、
憲法25条の理念にそ
って医療・介護を保
障することは日本医
師会の基本姿勢であ
ること、ヒューマン
チェーン行動がすべ
ての人に対し、安全
・安心の医療や介護
を求めていることに
ついて、日本医師会
と同じ方向だと話し
ました。その上で、
今回の申し入れにつ
いて役員会にきちん
と伝えて対応を検
討したいと答えまし
た。



1時間の訴えに署名240筆。参加者一同、「手応え」を実感しました。終了後「ヒューマンチェーン成功に向け、がんばろう」と記念撮影

「医療・介護の充実を」と署名をよびかける住江憲勇・中央社保協代表委員(右側)

東京巢鴨／「4・24ヒューマンチェーン」参加をよびかけ・署名宣伝行動に40名、署名240筆集約



巢鴨地蔵通り商店街で「医療・介護改善」署名を訴える実行委員会参加団体のみなさん (4/14)



「輝け！いのち、4・24ヒューマンチェーン」への参加を訴えました。



「おばあちゃんの原因」と言われる
 巣鴨地蔵通り商店街！
 あちこちで快く署名に応じてくれました。

消費税増税、どう考えますか？
 シール投票に「反対、困る」が70%超



中央社保協

いかそう！憲法25条
<http://www.k25toso.com/>

